

自慢できる家造り

PRESENCE'S NEWS LETTER 2021年3月号 Vol.65

新型コロナウイルスの終息が見えない毎日外出を控え、自宅での自粛生活がふえましたね...
早く落ち着いて欲しいと切に願います。

家にいる時間が増えたことで、家の快適性を意識する方も増えてきています。

住まいのご意見番 トークボー博士のこれから家を検討される方は、ここがポイント!!

とある建築会社

弊社は省エネ住宅を建てているので安心ですよ。

省エネ住宅?! それなら光熱費も抑えられそうですね

上田

トークボー博士

省エネ住宅には、いろんな基準(仕様)があるんじゃ!

その契約ちょっと待った~

省エネ基準はあっても、一般の方にはわかりにくい!

現在、ほとんどの建売住宅は省エネ住宅と表示していますが、単に省エネの設備(エコキュート等)などを採用しているだけで、専門資格者の省エネ計算がされているわけではありません。その為、省エネ基準表示さえありません。

現在、国が定めている省エネ基準はH28年省エネ基準が最新なんじゃけど省エネ住宅には、これから国が求める高性能な省エネ基準もあるんじゃ。

省エネ性能 低い	省エネ性能 高い
省エネ基準適合住宅 H28年省エネ基準仕様 現在国が定めている基準	大手ハウスメーカー仕様 低炭素・BELS仕様 高い省エネ性能等を有する住宅
BELS基準 ★★	BELS基準 ★★★★★
光熱費 16,840円/月	光熱費 13,800円/月

創エネ住宅 ゼロエネ(ZEHセッチ)仕様 太陽光発電等の設置住宅
BELS基準 ★★★★★
光熱費 7,000円/月 ※太陽光発電含む

▽3,040円/月

プレゼンスの標準基準はここ!!

省エネ住宅証明評価書付き住宅なので将来、売却を検討する時も買われる方も安心です。実際、弊社の住宅は中古住宅として売り出された時も高値で売れています

BELSとは 建物の「燃費性能」を評価して省エネのレベルを星で表したラベルです。

でも!これだとZEH(セッチ)仕様のほうが良いじゃないですか?

それはじゃな、太陽光を設置できればZEH仕様になるんじやが、土地や屋根の形状、方向、費用によって置けないこともあるんじやよ。

じゃあ、実際プレゼンスの標準の省エネ住宅はどんな住宅?

目に見えてわかるのが光熱費!!
右ページで解説しよう!!

光熱費の比較

平成28年省エネ標準住宅
一般的な省エネ住宅
¥202,080/年
現在国が定めている基準

差額

¥36,480/年

高い省エネ性能の住宅
低炭素・BELS仕様
¥165,600/年

1年間で¥36,480
10年間で¥364,800
ひゃ~この差はデカすぎる!!
エアコン2台は買えそう、

塵も積もれば山となる!!これからの家づくりには、家の壁や天井、床、そして窓から熱を逃さない・入れない工夫をして家で使う光熱を抑え、もとの発電所などから二酸化炭素の排出量を減らし、温暖化を少しでも遅らせる住宅がこの先求められています。

プレゼンスの標準断熱仕様

断熱性のよい外壁材を使用
パワーボードを使用
断熱・防火・遮音性能・メンテナンスのしやすさを考え採用

サイディングと比べると熱の伝わりにくさ約5倍!!
詳しくは2019年5月号参照

断熱性の高い断熱材を使用
天井:高性能グラスウール105mm使用
壁:高性能グラスウール105mm
低炭素・BELS仕様で採用
詳しくは2019年7月号参照 低炭素...詳しくは2015年7月号参照

断熱性・防露性に優れた窓を使用
アルミ樹脂複合サッシ&LOW-Eペアガラスを使用
遮熱性を考え、採用
ペアガラスと比べると熱の伝わりにくさ約1.5倍!!
詳しくは2021年新春号参照

これだけ熱の伝わりにくさを考えているから、光熱費も抑えることができる。
つまりプレゼンスの家は、CO2の排出を抑えた低炭素の家ということ。

これから

2021年4月1日以降に契約される方は、どのような省エネ基準を満たしているのかを建築士が建築主に説明する義務も始まります。

ご提案中の住宅は〇〇の省エネ基準に適合しています。

建築会社によって省エネ住宅の標準が違っているので内容もしっかり聞いてみることに!

※過去のニュースレターをご希望の方はスタッフまで

グリーン住宅ポイント制度

最高 400,000ポイントが付くお得な制度が始まっています。

令和2年12月15日から令和3年10月31日までに契約を締結した一定の省エネ性能を有する新築住宅・既存住宅購入・住宅リフォームが対象!

省エネ基準に適合する住宅 300,000ポイント
(断熱等級4かつ一次エネルギー等級4以上を満たす住宅) 特例追加ポイント +30万

高い省エネ性能等を有する住宅 400,000ポイント
(認定長期優良住宅・認定低炭素建築物・性能向上計画認定住宅・ZEH) 特例追加ポイント +60万

ポイントは「新たな日常」「環境」「安全・安心」「健康長寿・高齢者対応」「子育て支援、働き方改革」「地域振興」に資する商品と交換できます。

プレゼンスの住宅は全棟認定低炭素建物なので400,000ポイント対象になります。

特例 ○東京圏からの移住 ○多子世帯(子供3人以上)が取得する住宅 ○三世帯同居仕様住宅 上記のいずれかに該当する場合は特例追加ポイントが付きます。※詳しくはスタッフまで

お年玉プレゼント
当選発表

たくさんのご応募ありがとうございました

クイズの答えは「4人」でした。
東区のこいぬちゃん様が
当選されました!!

スロークッカー
(低温真空調理器)